（別添資料１）

事業所名　ミライク坂本教室

支援プログラム（参考様式）

作成日　2025 年　3 月　3 日

法人（事業所）理念		「できた！」の笑顔を満開に！ IT療育を通じて、子ども達の可能性を最大限に引き出せるよう、しっかり寄り添いながら健やかな成長と学び、自立を共に目指します。
支援方針		IT療育を通じて「楽しい」から「できた！」、「できた」から「できるからもっと楽しい！！」の体験を大切にし、個別のカリキュラムを作成することで、一人ひとりが輝けるよう取り組んでいきます。 そのほか、生活やコミュニケーションに必要なスキルも集団活動を通じて学び、様々な経験をすることで社会性を育んでいきます。
営業時間		平日　10 時　0 分から　19 時　0 分まで 学休日　9　18 送迎実施の有無　あり　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	放課後、安心して過ごせるように努めます。スケジュールをわかりやすく確認できるようにし、個々に集中しやすい環境を提供します。 身の回りの整理整頓、片付け、日常生活動作の基本的スキルを獲得できるよう支援します。 ITリテラシーの向上とともに、SNSやゲーム等の使い方によっては危険性があるこ[illegible]
	運動・感覚	パソコンの課題の取り組みを通じて姿勢の保持ができるよう支援します。 タイピングを通じて手先の訓練を行います。検定等目標を持って取り組めるようにします。 製作活動や遊びの活動を通じて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるようにし、日常生活における基本的な能力の習得を目指します。
	認知・行動	専用アプリを活用し、視覚認知機能向上を目指します。 スクラッチなどビジュアルプログラミングを通じて論理的思考を育むプログラムを実施し、発達の支援を行うと共に、試行錯誤しながら、目的を達成する力をつけていきます。屋外活動やルールのある遊びを通じて集団での適切行動への対応や、周囲の情報から必要な情報を取得し、行動に繋げられるように支援を行います。
	言語 コミュニケーション	特性に応じた読み書きの能力向上のための支援を行います。 プログラミング作品作りを通じて自分の考えを伝え、他者と肯定的な関わり持てるようにします。 カードゲームや連想ゲーム等の言葉遊びの中で相手の意図を理解する力や伝える力を伸ばします。
	人間関係 社会性	適切な方法で自己主張できるように支援を行います。 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援を行います。 公共交通機関の利用や地域施設の利用などを通じて、社会的なマナーを身に付けられるように支援を行います。
家族支援		日頃の様子を伝えるとともに、家庭での様子も聞き取り、情報交換をします。成長を共に喜び、困り事を共有し、一緒により良い支援を考えます。 SNSなどを活用し、保護者がいつでも相談しやすい体制をつくり[illegible]
移行支援		学校等と本人の状態等の情報交換をおこない、支援内容の共有，連携を図ります。 進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や情報提供を行います。
地域支援・地域連携		相談支援事業所や他の通所支援事業との情報交換、連携を図ります。
職員の質の向上		職員の各種勉強会や研修への参加 各種訓練の実施
主な行事等		季節行事 祝日や長期休暇を利用した各種イベントの実施